

サイバーラーニング

1. 概要

サイバーラーニングは、立教大学の授業コンテンツや講義レジュメを公開しているウェブサイトである。インターネットに公開する教育コンテンツの拡大を目指し、2001年に1000コマプロジェクトとして発足した。2003年には「立教大学サイバーラーニング」へ名称を変更して、今日に至る。

コンテンツを便利かつ簡単にアップロードするために、CMS（コンテンツマネージメントシステム）Movable Type を導入しており、様々なニーズに応じることが可能となっている。

CHORUS（コーラス）、Blackboard（ブラックボード）のコンテンツの共有機能も併用し、利用者の要望・状況に合わせた選択を行っている。

2. 利用状況

利用状況のコマ数は、毎年減少傾向にある。これは概要部分で記載の通り CHORUS（コーラス）、Blackboard（ブラックボード）に順次移行されてきている為と思われる。

学部	コマ数
文学部	3 コマ
経済学部	24 コマ
経営学部	1 コマ
理学部	0 コマ
社会学部	0 コマ
法学部	0 コマ
観光学部	11 コマ
コミュニティ福祉学部	0 コマ
現代心理学部	0 コマ
異文化コミュニケーション学部	6 コマ
全学共通カリキュラム	0 コマ
大学院	0 コマ
合計	45 コマ

表 1：2015 年度サイバーラーニング利用状況
(学部別・コマ単位)

3. 問題点

昨年度同様、サイバーラーニングを構築する Movable Type は、バージョンが古くなり、最近のブラウザでは正しく表示・操作ができない場面が出てくるなど、利用者への影響が出ている。

4. 2015 年度のまとめ

2001 年から開始されたサイバーラーニングは、2015 年度末で終了となり、2016 年度以降は、授業支援システム「Blackboard」利用への切り替えを推進している。

なお、過年度の資料は、引き続きサイバーラーニングにて参照・ダウンロードすることが可能である。